

1. 件名：泊発電所3号炉の新規制基準適合性審査に関する面談について
2. 日時：令和2年8月17日(月)13時40分～14時00分
3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室
4. 出席者
原子力規制庁：原子力規制部 地震・津波審査部門
内藤安全規制調整官、熊谷管理官補佐、佐口主任安全審査官、谷主任安全審査官、海田安全審査専門職、菅谷技術研究調査官、磯田係員
北海道電力株式会社：藪執行役員 他8名（テレビ会議システムによる出席）
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. 提出資料
・泊発電所 基準津波策定のうち日本海東縁部の津波評価について

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	後に本回答縁部の津波評価についてということで工程的な話なんだと思いますけど面談を始めたいと思います。
0:00:08	それではもう、この資料の説明から
0:00:12	北海道電力さんお願いいたします。
0:00:15	はい、北海道電力マツムラです本日よろしくをお願いいたします。
0:00:20	基準津波に関しましては、6月17日に面談をさせていただきまして、その際に、解析の結果の説明の前全日本回答縁部の結果根拠等々について、まず、説明さおいというお話がございまして、
0:00:40	7月下旬を目途に検討を進めて参りました。
0:00:44	その間を先行他社のプラントの状況等を見まして、やや工程が遅れるというような状況になってございますので、そのあたりの御説明をさせていただきたいと思っておりますのでよろしくをお願いいたします。説明は傾斜アオキのほうからさせていただきます。
0:01:02	北海道電力アオキが説明させていただきます。
0:01:05	資料の2ページをお願いします。
0:01:09	一つ目の丸と基準津波策定のうち、日本公演部に想定される地震に伴う津波の評価については、では2年6月17日の面談において想定の見直しを踏まえまして解析結果をそろえて訓練する前に、
0:01:25	今回当面想定波源域及びパラメータスタディの考え方を説明するように求められたことから、1月下旬ごろに説明できるように準備を進めておりました。
0:01:37	初めの稀に本回答縁部の想定波源域の設定パラメータスタディの考え方にに関して地点の先行審査プラントの状況から、
0:01:48	以下の追加検討項目は発生したことから、7月下旬ごろに予定していった検討結果の説明式を見直すこととします。
0:01:57	一つ目の矢羽日本海東部の地震は総代足場という中で発生している土地な地震であり、変動幅があることを踏まえ、今回当面の特性について整理いたします。
0:02:10	二つ目の矢羽根分解等援護に想定される地震について地下構造の考慮と断層端部の設定根拠の整備をします。
0:02:19	三つ目、設定した波源モデルにおいて想定した8の断層パターンの根拠の西武説明根本ほか2009のアスペリティモデルを採用した20及びポストの整備、
0:02:33	本日説明最大滑り量12メートルの根拠の整備、六つ目に販売等ヤブに関する最新知見が津波評価に及ぼす影響の整備、最後ですか、パラメータスタディによって実施するパラメータスタディ項目の設定根拠の整備、

0:02:50	なります。最後の丸ですが、追加検討項目を含めた想定波源域の設定及びパラメータスタディの考え方も説明時期については検討中であるというところから改めてご説明させていただきます。
0:03:04	つめは以上です。
0:03:11	はい、それではちょっと国民したりして、
0:03:14	したいと思います。
0:03:16	規制庁タニです。私のほうからですね、
0:03:21	うん。
0:03:24	結局今はパラスタっていうのは前回会合からどう変えていくこととかそういうことは決まってるんだけど、そう設定根拠だとか、そういったものを整理時間かかっているってことでしょうかそういうとこ、
0:03:39	パラスタをする。
0:03:42	何のパラスタするかっていうのも検討をしている最中ということなんでしょうか。
0:03:49	はい。
0:03:50	北海道電力の室田でございます。鳥原スターの内容については当変更する必要はないと今考えておまして、
0:04:00	資金が先行審査の状況を踏まえましてその今までバラバラに説明してたような資料ですね再整理したりですね、そのようなことにちょっと時間がかかっているような状況でございます。
0:04:15	規制庁タニですねと。
0:04:17	変更する必要がないっていうのは前回の会合でやってるパラスタの内容、
0:04:23	であって、
0:04:26	まず、今後の整理をしているっていうことが前回の会合から変更する必要がないというお答えですか。
0:04:33	はい。
0:04:35	前回の会合からですと一部追加のパラスタは発生する可能性はありますが、大幅に変更することは考えております。
0:04:46	配管の状況を確認できました。それで、
0:04:52	今されていることっていうのは大体多かったですけれども、この
0:04:57	説明時期が検討中っていうのはですね、nanoDot等への辺りが時間がかかっているのかっていうのと、大柿間としても、どれぐらいの待っ系と違うんだけどそれは数ヶ月オーダーなのか。
0:05:14	何ていいですかね、来年、
0:05:17	なるのかとかその辺って、もしわかれば、この場で確認したいんですけど。
0:05:26	北海道電力オクデラでございます。

0:05:31	内容取りまとめといいますが、先行サイトの会合を面談、前回の面談の後確認しております。
0:05:44	大間の会合になりますけれども、まず伊藤園部の評価ですので、
0:05:54	指摘事項とか、その辺が少し細かい事項とかありましたので、
0:06:01	当社としては、再度、その一つ一つの内容というのを確認しながら検討し直して資料整理したいということ。
0:06:12	それと、もう一つ追加の話なんですけれども、
0:06:17	会合の後ですね、この同じ公園の評価ということで、電発さんと意見交換をしております。
0:06:26	そこでコメントの受けとめ方を我々は我々で会合を見ておりますし、
0:06:32	10/さんもコメントを受けた認識ということがありますので、佐藤JPOWERさんのそれぞれのコメントの認識というのを確認し合いながらあわせて行ったという意見交換をしております。
0:06:49	その結果としてですけれども、/Ⅲとはそれぞれの領域で固有の事項は細かい点を
0:06:58	細かい点としてはあるんですけれども、
0:07:01	共通部分については変形してですね資料を取りまとめを進めていきたいという内容の取りまとめを進めていきたいというようなすり合わせをしておりますので、そういった部分全体的な話で、
0:07:17	取りまとめに少し時間がかかるというふうに考えておりますオーダー感としては今タニさんの選択肢で言いますと、
0:07:26	すぐヶ月等までは行かないように考えているんですけれども、半年とかそんなレベルでは考えておりません。もうちょっと時間をいただきたいなということで、
0:07:40	1/3と連携をしていくので。
0:07:44	ちょっとその辺、いついつぐらいになるというのは、今しばらく
0:07:48	すり合わせた上で見えてくる話なので、そこが見えてくれば、御説明したいなと考えております。
0:07:58	以上です。
0:08:01	はい、タニです。今日確認できましたと。
0:08:06	はい。
0:08:12	規制庁のですけれども、ちょっとロジック的なところを確認をさせてくださいということで、Cか検討項目を含めた、想定波源域の設定について検討急であるということだったけど、
0:08:28	想定波源域の設定についても、
0:08:32	見直すんですけど皆さんですか。

0:08:34	そこは一番サービスになるんですけども、
0:08:37	そこはどういう
0:08:41	北海道電力のムロダですけども、想定波源域の見直しは変えないつもりですがこの設定根拠等の整理には時間をかかっていると。
0:08:53	いうところですよ。
0:09:08	(7)積雪なっちゃうんですけども、
0:09:11	想定波源域を設定を図れないだけでも、
0:09:17	検討に時間がかかっているって何を
0:09:21	検討してよかったという事掴めないんですけど。
0:09:26	北海道電力の室田でございます。その選考審査の状況からですね、例えばこの日本海等変貌三次元的に考えて、
0:09:38	例えば当社でどのような、その三次元の箱の中にどのように波源を設定するかと思うんですね、この辺の検討を今進めておりました、ちょっと時間かかっているというような状況です。本件の整理ですね。
0:09:56	規制庁のです。うん。
0:09:59	まず、今やられているのが縁部が三次元的にどういう範囲なのかってことも整理をされているということです。
0:10:11	そのような北海道電力のムロダでそのような認識で問題ありません。
0:10:17	それと同じですけども、想定波源域入る標本変える必要はないと考えているのは、今のもくろみでそれをやりながら、今まで説明しているものはその範囲内に入っているというふうに考えているけれどもそこも詳細にちゃんと
0:10:36	疲弊設定をしていきますと、そういう理解ですか。
0:10:42	北海道電力オクデラでございます。きっちりいいま1個1個調べて整理をしている根拠のところを整理しているところなんですけれども、
0:10:53	今まで見てきた内容をしていくわけですね、今まで我々がパラスタ範囲を設定しているものは、
0:11:03	根拠を整理している発行となるであろうと思う範囲には入っているのではないかなと想定しているので、そういう意味で、
0:11:14	根拠は想定波源域は変わらないであろうという想定のもと、細かい部分の音の根拠文献1ひとつ一つおさらいながら、
0:11:25	検討しているということです。ナイトウさんがおっしゃっていることと同じ認識かなと思います。
0:11:35	それとなっておりますけれども、それを借りましたが、そうするとこれね、津波の波源設定する基本モデルを決めてパラメータスタディということが書いてあり

	<p>ますかって話になってくると基本モデルについては変える必要がないということまでは検討されているという趣旨です。</p>
0:11:59	<p>北海道電力オクデラでございますか、凍らないでやろうと想定しております。</p>
0:12:08	<p>規制庁ナイトウですかまだそこは作業中という事で基本モデルも含めて、今検討中って、</p>
0:12:18	<p>よろしいですか。</p>
0:12:20	<p>北海道電力オクデラでございます。検証中と言ったほうがよいかもしれないですか。ちょっと根拠をもって今までもやってきているので、</p>
0:12:31	<p>大きな箱の中には入るであろうと思っているのですけれども、そこを追記し切って今、大間のコメントを受けて整理しきっていない部分もありますので、それを整理して健勝これから行うということでそこが、</p>
0:12:49	<p>変わるということはないであろうという状況かと考えております。</p>
0:12:55	<p>はい、規制庁なった場合、理解しますのではちょっと各界というのはよくわかったんですけど、ペーパーの二つ目の丸の一つ病院が出て、</p>
0:13:08	<p>日本海等への自身は当座は圧縮場という中で発信特殊の地震動変更幅踏まえていうか、変動幅って何を</p>
0:13:19	<p>泊と言われてるんです。</p>
0:13:37	<p>これは大間が北海道電力のムロダです。この先行審査プラントのこちら具体的に大間3なんですけど、大間3の会合の中で、このようなコメントがあったように認識しておりましてこのように記載を設定いただいています。</p>
0:13:55	<p>喫煙集中体というかその褶曲の幅があるようなふうには認識はしております。</p>
0:14:07	<p>規制庁なってるんですけども、特殊な信頼変動幅があることを踏まえて、</p>
0:14:13	<p>この変動幅って何を今検討されてるかですよ、これ領域TOC指定があるというそういう考え方ですか。</p>
0:14:25	<p>北海道電力オクデラでございます。領域がある幅を持って、その中で、断層面が現れるというような認識で幅があるということを言っているのかなと。</p>
0:14:41	<p>その大間さんの会合のコメントを我々として受けとめております。</p>
0:14:55	<p>施設なんですけれども、ちょっと確認なんですけれども、集合変動幅主語は何ですか。</p>
0:15:10	<p>何が何か。</p>
0:15:12	<p>パラメーターの分も含まれるけれども、何変動様々ある。</p>
0:15:20	<p>ことを踏まえて検討されているところという文章よくわからなかったんですよ。</p>
0:15:27	<p>マグニチュードですか。何ですか、滑り方滑り量ですか、津波上に立って領域を</p>

0:15:36	設定したと滑り安定とか、いろいろパラメータんで、どれに変動幅のあるっていう
0:15:43	考えて検討されてですね。
0:15:46	北海道電力オクデラでございます。主に東西位置の変動幅のことでございます。
0:16:01	4号機は、
0:16:03	すごい
0:16:06	引き続きのナイトウですけれども、この変動幅というっていうのは、地震が発生する領域の幅ということ。
0:16:15	ということですか。
0:16:17	はい。
0:16:18	北海道電力オクデラでございます。認識です。
0:16:25	はい、説明とですね、
0:16:28	何をされているかというのわかりましたけども、この文章を見ると変動幅って何だと幅なのかっていうのはわからないところがはっときちっと美味しさとして何もほぼ検討するとかっていうのはかなりしてもらいたいと思いますので、
0:16:51	北海道電力オクデラでございます。今のやりとりを踏まえて、修正をいたします。
0:17:10	はい。
0:17:15	ですよ。
0:17:25	はい。
0:17:26	そう。
0:17:27	話をして、
0:17:51	はい。
0:17:56	規制庁のあり方もスケジュール化の話なんだけども、検討聞いてあることから改めて説明するっていうのはいい時期説明時期がいつごろあるのかを改めて説明するっていうそういう部署っていうか欲しいです。
0:18:16	北海道電力オクデラでございます。その通りでございます。
0:18:21	はい。規制庁ナイトウですけれども、これ共同して作業電発さんとやってるっていうことなので、
0:18:28	都会潰す整備ができるのかってのは伝播損していく中で決まってくる。今のところ、数ヶ月後だっていうそういう認識であるっていう、そういうことでよろしいですね。

0:18:44	北海道電力オクデラでございます。概ねおっしゃったことをですが、数ヶ月オーダーというよりは、数ヶ月以内になるべく早く見えてくれば良いと考えております。
0:19:04	スケジュール化のオーダー感についておはかりますと、
0:19:13	ですね。
0:19:21	やっぱり、
0:19:24	規制庁タニです。
0:19:28	趣旨を確認できましたと北海道電力さんをトップに行けなければ終わりたいと思うんですけど、いかがですか。
0:19:51	改めて最後の丸の件ですけれども、この説明時期等、新たに説明する時期が見えてきましたらまた面談を申し込みさせていただきたいと考えております。よろしくお願いいたします。
0:20:09	ステーションタニですはいわかりました適當、それでは面談のほうを我々も一体と思います。
0:20:16	これ様です。